

AR通信

animal rehabilitation news "re-happy"

No. 3

今月の施設紹介

もりやま犬と猫の病院

施設のご案内：校條道代先生（理学療法士・動物看護師）

日頃リハビリを実施する上で気を付けている事

外来の場合は、飼い主さまと一緒に理学療法を行うので、犬の日頃の生活ぶりや飼い主さまの関わり方、思いなどをよくよくお聞きして、理学療法を実施しています。また、「自宅リハビリ」についても、「飼い主様が実際にできること」を見極めてアドバイスするよう心がけています。

リハビリをしていて嬉しい、楽しいと思った事

当院には、最新のリハビリ機器が揃っているわけではありませんので、「アイディア勝負」「あるもの勝負」で理学療法を行っています。自宅にある身近なモノを使って飼い主様と一緒にエクササイズを創造し、それが上手く行ったときは嬉しくなります。

リハビリ従事人数

獣医師 2名、理学療法士兼動物看護師 1名 1~2 件

リハビリ対象の中で多い疾患

椎間板ヘルニア、変性性脊髄症、大腿骨頭切除術後など

1日あたりのリハビリ件数



これから
リハを目指す人へ一言
よう！ 次の二歩目が必ず見えてきます。一緒に歩いて行きましょう。自分でできる一歩」を踏み出してください。歩く仲間ができていました。まずは何でもいいので「今

最初は、先の見えない藪の中をひとりで進むようなものでしたが、歩いて行く中でだんだんと視界が開けて、先人が作った道がかすかに見えてきて、気がつけば一緒に歩く仲間ができていました。

スタッフ 浅井亮太先生（院長）

獣医師 7名、動物看護師 15名（トリマー兼務 3名含む）

住所 愛知県名古屋市守山区深沢 2-101

電話 052-739-1299（本院）

HP <http://www.moriyama1299.com>

診療内容

本院：一般診療、夜間救急、ペットホテル

ケアセンター：トリミング、薬浴、リハビリ、ペットケアホテル（高齢動物など）

もりやま犬と猫の病院



いろいろなワンちゃん

今月は

キャバリア・キングチャールズ・スパニエル

犬種により性格や疾患に異なるため、獣医療では犬種の特性を知っておくと役立つことがあります。また、犬種は短絡的なブームで繁殖頭数が左右されやすいため、特定の好発疾患が流行することもあり、その時期に多い疾患に対して治療技術の習得が必要になることがあります

概要

キングチャールズ・スパニエルから派生した亜種で、キングチャールズ・スパニエルよりやや大きく、眼・鼻の位置が離れており、マズルが長めです。

キングチャールズ・スパニエルが、本来の面影を失ってしまったことで、それに対する不満から作出された犬種と言われています。

イギリスでは非常に人気の高い犬種で、キンチャールズ二世に愛されたことから、この名が付けられたとも言われている。

性格

非常に活動的で、人間に対して非常に友好的でコミュニケーションを上手に取る犬種です。

被毛

絹糸上で直毛です。

毛色は、4色あり、ブラック&タン、トライカラー、ルビー、ブレンハイムです。

ブラック&タンは、ブラックの地にタンマーキング（黄褐色）が特定の場所に入ります。トライカラーはブラック&タンにホワイトの毛色が入ったもの。

ルビーは鮮やかなレッド一色、ブレンハイムはホワイトにレッドの斑が入ったものです。



体型

長方形でバランスが良く、理想骨格に近い体型です。

歯の噛み合わせはシザーズバイト（鉗状咬合）を理想としています。

大きさ

5.4kg～8kgが理想的で、その中で小型でバランスが取れたものがよいとされています。

疾患

多く見られる遺伝性疾患として、白内障や僧房弁閉鎖不全症などがあります。

知っておきたい看護技術 「お掃除について」

動物看護師としての最初の仕事は「掃除」だと言われているのを耳にします。動物看護師にとって掃除という仕事がなぜ大切なのでしょうか？「獣医療を補助」する専門職である動物看護師にとって掃除は、大きな目的として①安全な診療のための整理整頓②病気の予防・感染予防のための汚染物の除去、があります。

今回はとても基本的ですが目的②のための掃除方法についてご紹介します

動物病院にある汚染物としては、ほこり（糸屑、ダニ、カビ、フケなど）、動物の被毛、体から排泄されたもの（尿、便、血液、分泌物など）があります。

動物病院にはあらゆる健康レベルの動物が来院します。汚染物をそのままにしていると、特に抵抗力の弱い動物が来た場合、感染症を引き起こしたり、アレルギーを引き起こしてしまう可能性もあります。どんな健康レベルの動物が来てもいいように、常に清潔な状態にするために掃除をしなければなりません。清潔にすることは動物のためだけでなく、働くスタッフや来院する飼い主さんの感染予防や、その動物病院の良いイメージにもつながります。

動物病院にとって重要である掃除方法の大きな基本的なルールとして、「汚れを広げない」ということがあります。汚染物は汚れが広がらないように、中心に向かって拭き取るか、広範囲の清拭は一定方向に拭き取ります。

汚染物の除去



また、消毒が必要な拭き取りの場合、まず最初に目に見える汚染物をできる限り除去します。汚染物に消毒薬をかけても、無害になることはなく、汚染物を完全に除去できないことがあります。

①～④

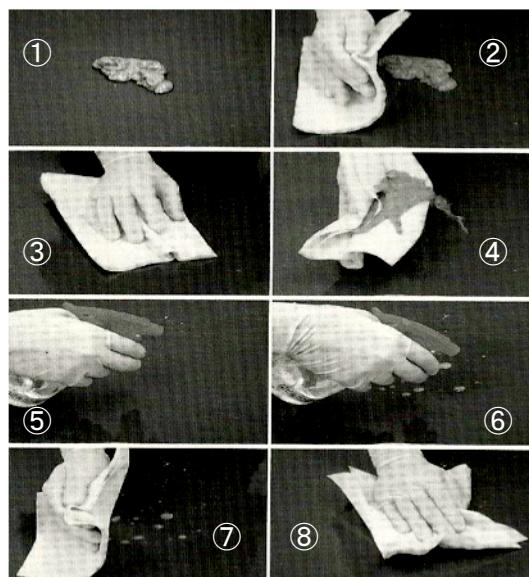
- ・目に見める大きな汚れを取り除く
- ・雑巾で水拭きをする

⑤⑥

- ・消毒薬を噴霧し、1分以上浸漬させる

⑦⑧

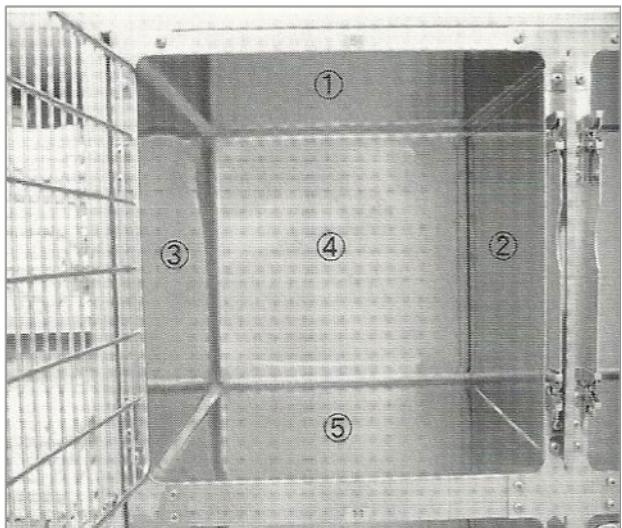
- ・雑巾で拭き取る



掃除を行う順番においては、清潔な場所から行い、後戻りしないようにします。



動物が入る入院舎も同様に、清潔度の高い場所から掃除を行います。汚れを広げないため、使用した雑巾は使い回さず、1ケージ毎に新しい雑巾を使用します。



獣医療で良く使用される消毒液
ビルコンS 複合次亜塩素酸消毒薬

一般細菌 ウィルスを殺菌



| 対象 | 希釈倍率 |
|-------------|------|
| リネン類、靴の裏 | 100倍 |
| ケージ、食器、床、机等 | 500倍 |

原稿：大宮国際動物専門学校 動物看護師 濵谷葉菜さん

<会員の皆様へ>

平素より日本動物理学療法研究会にご尽力賜り深く感謝申し上げます。

さて、この度役員の任期満了にともない役員選挙の告示をいたしましたが、応募期間内での立候補者はいませんでした。

よって今回、役員選挙は行わず選挙細則20条に基づき平成25年3月24日（日）の定期総会にて会長を決定することとなりましたのでご了承ください。

平成24年12月20日

日本動物理学療法研究会 選挙管理委員長

岡本 徹

施設見学紹介

森 雅幸さん (PT) 千葉愛友会記念病院

全く分からぬ獸医療にお邪魔するということで、学生に戻った気分で見学に臨みました。

カンファレンスでは、院長先生や獸医師、動物看護師とともに患者の診療について話し合いが行われていました。理学療法士がその輪に入っていることに驚きがありました。

診療室の横を通り過ぎる際に、獸医師の診療風景が見えました。獸医師が診療する様子は当たり前のごとく真剣であり、少し息を呑みながら通り過ぎたのを覚えています。また診療室の一角では、理学療法士が提案・助言したプログラムを獸医師が実施していることも特筆すべき点だと思います。

リハ室は別に設けられ、病院での理学療法士の役割が定まっているようです。リハ室にはウォータートレッドミルやフィジオボールなどがあり、ヒトの理学療法における器具の応用が動物にも通用するように思えました。

実際のリハ見学では、椎間板ヘルニアのダックスフント5匹を見学する機会がありました。理学療法士の介入は、術後数日の急性期から回復期に至るまで関わりがあり、評価・治療を行いカルテに記載する様子は、ヒトの病院となんら変わりありません。

各症例は失調・麻痺・廐用性筋萎縮などを呈している様子で、症例に応じた評価・治療を行っていました。対象は違っても、感覚・麻痺・関節可動域・筋緊張の確認や動作分析などを行っている部分に理学療法士らしさを感じます。

動物看護師に保定をしてもらい、筋のリラクセーションを行う機会もありました。少し緊張しながら患者に触れ、ヒトの骨や筋からイヌの骨・筋をイメージしました。関節の動きと筋収縮を確認しながら、徒手的なマッサージや筋の伸張を行ってみました。筋の柔軟性の改善を主観的に確認できましたが、実際の動きが変わったかを見定めることは出来ませんでした。そして何より印象に残ったのは、患者の唸り声や不安そうな顔です。素人であることを痛感させられました。

今回の経験はとても刺激的で、獸医療の奥深さと理学療法の可能性を感じました。動物のリハビリテーションに理学療法が浸透していくことを期待して止みません。

見学先：埼玉動物医療センター ※現在、見学体験実習会は行っておりません



それいけ

会員紹介だよ！

平野 健与さん Iyori Hirano (神奈川県)

職種：理学療法士 市ヶ尾カリヨン病院 趣味：登山・マラソン 体を動かすことが好きです

入会のきっかけ：2012年3月頃より、動物病院で勉強させて頂いていました。その時に、本研究会の顧問である小林先生との出会いがあり参加させて頂いております。

動物との関わり：小さい頃から動物が好きで、カエルを探ってきては餌を食べるところをずっと観察していました。熱帯魚を飼ってはずっと眺めていたりしていました。母親が犬・猫アレルギーであったために中々、犬は飼えませんでしたがついに中学生の時にキャバリアを飼えることになりました。それから、キャバリア2頭に囲まれての生活が続きました。しかし、今年のお正月に初めの1頭が亡くなり動物の理学療法と出会い、現在に至ります。

一言：今までヒトの体を他の何かと比較するという事はありませんでしたが、動物の勉強を始めてからはヒトと犬を比較するようになりました。そうすると、今まで当たり前だと思っていたヒトの解剖学等がとても新鮮に感じられるようになり、更に理解が深まる部分が多いと感じています。まだまだ、発展途上の分野だと思いますが会員の皆様と盛り上げて行く事ができれば、と思っております。よろしくお願い致します。

《委員会紹介》

【セミナー実行委員会】

委員長：森 雅幸 委員：信岡尚子 藤澤由紀子

業務内容1. 講習会、勉強会、セミナー、研究発表会等の企画・運営

2. 日本動物リハビリテーション学会主催の学術大会への参加協力

【選挙管理委員会】

委員長：岡本 徹 委員：伊藤みどり 時増麻紀子

業務内容 1. 会則第7章39条で承認された選出方法に基づいて選挙を実施する

2. 選挙終了後にその結果を理事会および総会に報する

【会報委員会】

委員長：三宅わか子 委員：荒木大地 加藤仁志 島田旭緒 平野健与 吉井さやか

監査役：信岡尚子

業務内容 1. 会報に掲載する記事の収集と構成（各委員会の情報発信を含む）

2. HPを利用した会報の発行（年間4回）

セミナー実行委員会

セミナー実行委員長の任についている森雅幸と申します。現在、ヒト医療における総合病院に勤めて臨床・教育に力を注いでおります。PTとしての経験も浅く、理事や委員長としての活動もまだ熟知しておりませんが、様々な方のご協力を得ながらセミナー活動を行っています。

動物医療の中で理学療法を軸としたリハビリテーションが根付くには、各々の知識や技術の習得が必要です。私たちが企画するセミナーを通して、動物医療にかかわる従事者に理学療法がどういうものかを理解していただき、リハビリテーションという概念が獣医療の中で広まっていくことを夢見ています。

皆様のご意見も今後の活動に大きく影響します。ぜひともセミナーに関するご意見を積極的に頂きたいと思います。皆様の想いが形になるように尽力していきます。お力添えのほど、よろしくお願ひします。

選挙管理委員会

選挙管理委員長の岡本徹です。正式に執行部が発足し、藤澤先生から理事に選んでいただき選挙管理委員長に任命されました。

私は静岡にある常葉学園静岡リハビリテーション専門学校で教員をしておりまます。自宅に大きなミニチュアダックスフンドを飼っていますが、動物の理学療法には今まで全く携わったことがありませんでしたが、本会発足以降、研修会で浅利先生と藤澤先生お二人のご苦労を目の当たりにしていたので少しでもお役に立てればと思い理事を引き受けました。幸い選挙管理委員という人間相手の仕事でしたので委員の方にお力を借りて何とか選挙を実施できそうです。

選挙の内容や日程等は後日皆さんに送付しますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。

会報委員会

会報委員長の三宅わか子です。平成24年7月より職務をお引き受けいたしました。会報3号の発行より新会報委員がお手伝いさせていただきます。

我が家には愛犬のチワワがありますが、将来この子が年をとったら、病気になったらと考えると胸がギュ~と痛みます。愛犬のために理学療法士の知識を生かした「老健=老犬」をいざれは作りたいと思っていた矢先に、本会との出会いがありました。会発足の前年度、浅利先生の「動物の理学療法」についてのお話を聞き感銘を受け、会のために協力したい気持から入会し現在に至っております。

動物の理学療法士としての活躍は皆無ですが、本会の発展のために微力ではありますが職務を遂行させていただきますのでよろしくお願ひいたします。

皆さまからの活気的なご意見やさまざまな情報提供を委員一同お待ちしております。

<事務局よりお知らせ（お願い）>

日本動物理学療法研究会 会員各位

平素より本研究会に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

事務局移転に伴い、会費の振込み口座が変更になっております。

今年度分の会費は以下の口座にお振込みください。

<会費の振込み口座>

金融機関名：ゆうちょ銀行〇四八店（読み：ゼロヨンハチ）

店番：048 口座：普通預金 0036635 名義：加藤仁志（カトウヒトシ）

<会費>

(1) 正会員：本会の趣旨に賛同する理学療法士国家資格を有する者：¥3,000-

(2) 副会員：本会の趣旨に賛同する理学療法士以外の者：¥3,000-

(3) 賛助会員：本会の趣旨に賛同する団体、法人、企業：¥20,000-

<注意事項>

*会費の金額は、会員区分により異なりますので、お間違いないようお願い致します。

*正会員・副会員のお振り込みは、必ず「入会者のご氏名」でお願い致します。

*振り込み手数料は、振り込み者にてご負担下さい。

*当会の会計年度は「会則」に明記の通り、毎年4月1日より3月31日までとなります。

*ご不明な点がございましたら、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

日本動物理学療法研究会事務局

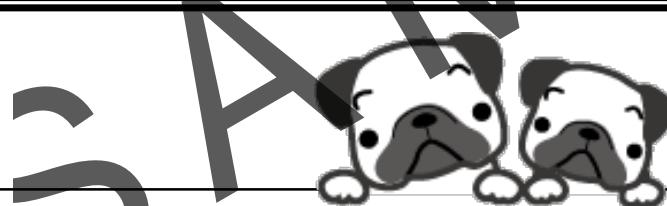
群馬パース大学 保健科学部 理学療法学科 研究室602

〒370-0006

群馬県高崎市問屋町1-7-1

E-mail : jsapt2010@gmail.com

研究会HP : <http://www.jsapt.org/>



<会報編集委員より皆様へ>

◆皆様の声を会報に！

動物理学療法についての質問、当会報へのご意見、各コーナーへのご要望・感想等、

メールアドレスまでお寄せ下さい。（会報編集委員：jsapt.news@gmail.com）

◆ぜひ、ご連絡を！

ご住所、お名前、メールアドレス等が変更のある方は、事務局までご連絡ください。

事務局からのご連絡は、すべてメールで行っております。ご登録いただいているメールアドレスが無効になっている場合、セミナーなどのご連絡ができない場合がございます。

◆著作権について

当会報で提供する情報の著作権は、日本動物理学療法研究会に帰属します。無断で複製、配布等の利用をすることは出来ません。